

中学生体験入学



協 創 自
同 造 律

福岡県立八女農業高等学校
TEL 0943-23-3175
FAX 0943-22-7064

開
校
式



「人・技術・環境」地域農業のネットワークを創造します。

生
産
技
術
科

農 業 機 械



茶 業



果 樹



先端技術を身に付けた園芸のスペシャリストを目指します。

シ
ス
テ
ム
園
芸
科

草 花



野 菜



バ
イ
オ
テ
ク
ノ
ロ
ジ
ー



アニマルサイエンス・フードサイエンス「生命」と「食」を学びます。

生
物
利
用
科

動 物 科 学



食 品 加 工



豊かな生活を目指すあなたへ 農業を生かして生活をマネジメントします。

生
活
科
学
科

フ
ー
ド
デ
ザ
イ
ン



ヒ
ュ
ー
マ
ン
サ
ー
ビ
ス



八女農祭

文化委員長

システム園芸科3年
松延 宏樹 (南中)

今年の八女農祭で、私は実行委員長に立候補するという挑戦をしました。「高校生活をもっと楽しみたい」という自分勝手な理由からでした。いざ委員長になってみると何をしていたのかわからず、先生や生徒会のみならず迷惑をかけるばかりでしたが、たくさんの方の支えがあり、作業は少しずつ進行していきましました。その中で、初めての試みのスタンブレイヤーやおもてなしカウンターの企画案を出しました。それを生徒会で検討して先生方へプレゼンし、助言を元に生徒会で改善することを繰り返して、一つの企画を実現しました。そして当日を迎え、不安とプレッシャーで押し潰されそうでしたが、仲間と活動する

につれて緊張もなくなり、八女農祭が終了すると心は達成感で満たされていきました。放課後にアンケートの回答を読み、私たちが企画したことが好評だったので、とても嬉しく感じました。協力してくれた生徒の皆さんや先生方に深く感謝いたします。ありがとうございました。



農業クラブ

園芸の部

システム園芸科 3年
肥後橋 謙士朗 (東山中)

私は、平成二十六年年度の農業鑑定期沖繩大会園芸の部において、優秀賞を受賞することが出来ました。初めての全国大会だったので、勉強していたからか割と落ち着いて本番に臨むことが出来ました。自分の持っている力を全て出したと思うので、悔いはありません。最後に、大会運営に御尽力された方々に御指導頂いた先生方に感謝致します。本当にありがとうございました。

を逃してしまいました。そのため、今年は早くから勉強を始め、より専門的な内容も学びました。本番では緊張していましたが、今まで学んできた成果を十分に発揮することが出来ました。昨年の雪辱を果たすことができ、後悔のない結果になりました。御指導いただいた先生方に感謝致します。今までも本当にありがとうございました。

生活科学の部

生活科学科 3年
角 穂奈美 (羽犬塚中)

私は、十月二十一日から二十三日まで沖繩で開催された農業鑑定期全国大会に出場しました。昨年も県代表として全国大会に出場して、今回は二回目の出場であり緊張しませんでした。去年は勉強を始めたのが遅かったこともあり賞をとることが出来ませんでした。しかし、今年は一から勉強し直し、ノートに写真を張ったり、自分なりに分かりやすくまとめたりして勉強しまし

た。それでもやはり、全国大会は応用問題が多くて難しく自信がありませんでしたが、結果は優秀賞を受賞することが出来ました。最後に良い思い出ができてよかったです。

畜産の部

生物利用科 3年
中村 尚太 (筑後北中)

私は、農業鑑定期全国大会畜産部門に出場して、優秀賞を受賞することが出来ました。昨年も、全国大会に出場しましたが勉強不足のため入賞

しませんでした。今年も、全国大会に出場しましたが勉強不足のため入賞

インターンシップ

生産技術科 2年
馬場 航太 (福岡中)

私は、7月23日(水)から7月29日(火)までの土日を含まない5日間、八女市にあるJA八女経済部農機ガス課で、農業機械の修理やトラクタなどの運搬作業を体験しました。知識や技術面で学んだことは、安全が最も重要だということ。さらに学校と同じく掃除から始まるということを知りました。加湿器をトラクタに積むときには、ただ機械を使って持ち上げるのではなく、棒を敷いて運びます。運搬は特殊なロープで固定し、大型トラクタを操作し、スムーズに運搬します。トラクタなどの洗浄の際には、泥が少しでも残らないように丁寧に洗浄することを学びました。

「働く」ことで学んだこと

生物利用科 2年
中島 咲 (南中)

私は、8月18日から22日までの5日間成清牧場にインターンシップに行きました。1日目から4日目までは昼の2時から夜の8時まで作業をさせていただきました。最初に掃除をするので3時から専用のコンプレッサーで専用エサを与え、4時半から搾乳を5時からの搾乳をさせて頂きました。初めて牧場の中を見たとき、とても驚きました。成清牧場では学校の牛舎と違い、フリーストールでは牛が寝られるベットの自由が歩き回れると知りました。良いところは自由に水が飲め、エサも採食できることでストレスを抑え、悪いところは通路がコンクリートだから足を痛めやすく、蹄病などの病気が多くできることだと知りました。また、搾乳の手順も学校と違い成清牧場での搾乳は最新のミルクングバーラで、ブレイディングマッサー、ブレイディング、前搾り、乳房をふく、ミルクカ、ブレイディングは、乳首を殺菌する作用があると知り

ました。疑問に思ったことは、牧場の牛は尻尾を切っていたこと。人が飼いやすくする為や、ハエなどの虫がよってきやすくなるためと知りました。尻尾の切り方は尻尾をゴムで縛り血を止めるそうです。そうすると自然に落ちるそうです。子牛、育成牛のエサやりをしました。子牛が生まれて3日間は子牛の免疫力を高める為、初乳を飲ませていたそうです。ミルクの温度は冷たすぎても熱すぎても下痢の原因になります。親牛の体温に近い温度で与えないとお腹をこわす牛もいると聞いたので気を付けながら搾乳を行いました。

酪農業では生き物を相手した職業なので毎日世話をしないとイケないし、牛の健康管理、信頼関係が大切で従業員の方とのコミュニケーションも大切だとわかりました。また、改めて命の大切さを感じました。

5日間を通して毎朝早くから搾乳をしている成清さんや研修生の方はすごいなと思いました。搾乳が一番印象に残り、研修生のお兄さん方とたくさん話ができてよかったです。ありがとうございました。

毎日農業記録賞

生産技術科 3年
松延 真澄 (黒木中)

私は毎日農業記録賞で優秀賞を頂くことができました。このような素晴らしい賞を頂けるとは思っていなかったのですが、受賞の知らせを受けてとてもうれしかったです。私は、お茶のこれまで取り組んできたことや地域のお茶栽培について書きました。これからのお茶農家や地域活性化のために活動していきたいと考えています。

この賞をいただき、地域の方々に多くの祝福の言葉をいただきました。こんな私がいるのもこの内容が書けたのも地域の方々のおかげです。とても感謝しています。

優秀賞

生物利用科 2年
中島 咲 (南中)

疑問に思ったことは、牧場の牛は尻尾を切っていたこと。人が飼いやすくする為や、ハエなどの虫がよってきやすくなるためと知りました。尻尾の切り方は尻尾をゴムで縛り血を止めるそうです。そうすると自然に落ちるそうです。子牛、育成牛のエサやりをしました。子牛が生まれて3日間は子牛の免疫力を高める為、初乳を飲ませていたそうです。ミルクの温度は冷たすぎても熱すぎても下痢の原因になります。親牛の体温に近い温度で与えないとお腹をこわす牛もいると聞いたので気を付けながら搾乳を行いました。

卓球部

新人戦を終えて

平成26年度高体連新人卓球大会南部ブロック予選が11月1日(土)2日(日)に行われ、練習の成果をあらわして、男子団体がベスト4に入り、表彰を受け、県大会出場を決めました。また、男子シングルスで北島昂正、女子シングルスで林田真弥が、それぞれベスト16位と健闘しました。

この大会は、1月31日に行われる全国高校選抜卓球大会福岡県大会の予選も兼ねており、男子は北島昂正、古賀太規、今村将基、女子は林田真弥が県大会出場となります。なお、11月8日(土)に行われた新人戦大会では、男子団体がベスト16に進出する好成績を残すことができました。

今後も日々の練習を大切に、がんばりますので、応援よろしくお願ひします。

書道部

六月に出品した久留米高良大社書道展で、一年の原舞花さん(筑後北中)が特選を受賞。又、九月に開催された高文連筑後地区大会では、一年の原萌香さん(筑南中)が特選を受賞しました。原さんは十月に高文連福岡県揮毫大会に出場しています。

弓道部

祝 紫灘旗大会5位
祝 女子弓道大会優勝

三年生が引退して姫野歩美、キャプテンを筆頭に男子七名、女子七名で頑張っています。

8月の全国高等学校紫灘旗遠の大会では五位入賞。秋の昇段審査では姫野歩美、江崎琢磨、大石可奈が初段に合格しました。新人戦大会に、男子個人柳川白秋、女子個人大石可奈が三位、筑後地区女子弓道大会でも、大石可奈が優勝。など活発な練習と共に結果も残っています。残りの部員も全員が切磋琢磨し、明るく楽しい部活動に取り組んでいます。

美術部

九月に出品した高文連筑後地区高等学校美術・工芸展にて、二年生の斎藤康介と平田湧が特選を受賞しました。また、十一月に出品した八女総合美術展でも、二年生の斎藤康介が八女市文化連盟賞を、同じく二年の平田湧と一年の下川貴寛が努力賞を受賞しました。現在美術部に在席しているのは二年生の男子生徒四人と一年生の男子生徒二人に女子生徒四人の計十人です。少人数ではありますが、部長の草場幸広を筆頭に次の作品に向け、楽しみながら活動しています。

部活動報告

秋の大会結果

ソフトボール部

3年生が引退してから、近藤ほのか主将を筆頭に、2年生7名1年生4名で頑張っています。新人大会では、福岡女子高校に、10対3の5回コールドで、新チーム初勝利をあげることができました。続く、精